

## 会議録

会 議 名	第2回 新郷土資料館整備基本構想・基本計画策定検討会	
日 時	平成28年8月31日(水) 午後18時30分～20時20分	
場 所	クリエイトホール 10階第5学習室	
出席者氏名	参加者	新井勝紘、池上裕子、大森映子、小野一之、柿崎博孝、合田恵美子、高橋洋、竹口君夫、内田和隆、及川真由美、本田怜子
	説明者	中正由紀文化財課長(兼 郷土資料館長)、尾崎光二主査
	事務局	中村善行主査、河津美穂子主任、熊切唯主事 (株)丹青社 高橋、小杉、鈴木、丹羽
欠席者氏名	唐沢靖	
議 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)基本構想第1章構成修正案について【資料1】</li> <li>(2)基本構想第2章構成案について【資料2】</li> <li>(3)基本構想第3章構成案について【資料3】</li> <li>(4)類似施設の状況について【資料4】</li> <li>(5)パブリックコメント案の作成方針について</li> <li>(6)その他</li> </ul>	
公開・非公開の別	公開	
傍聴人の数	1名	
配付資料名	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 会議次第</li> <li>(2) 【資料1】 新郷土資料館整備基本構想 第1章構成修正(案)</li> <li>(3) 【資料2】 新郷土資料館整備基本構想 第2章構成(案)</li> <li>(4) 【資料3】 新郷土資料館整備基本構想 第3章構成(案)</li> <li>(5) 【資料4】 &lt;参考資料&gt;類似施設の状況</li> <li>(6) 新郷土資料館整備基本構想に関する意見</li> <li>(7) 八王子ビジョン2022、ビジョン八王子の教育 抜粋資料</li> <li>(8) 博物館規模比較表(人口同規模・近隣)</li> <li>(9) パブリックコメント案の事例：八王子医療刑務所移転後用地活用計画</li> <li>(10) 第3回検討会の開催概要</li> </ul>	

<p>会 議 の 内 容</p>	<p>&lt;開会の挨拶&gt;  事務局：それでは第2回検討会を始める。まず、前回欠席された方から自己紹介をお願いしたい。  なお、前回の会議録は参加者各位に確認頂いているが、今回の署名は池上氏に願います。</p> <p>&lt;検討会参加者の自己紹介&gt;  前回欠席者2名が自己紹介を行った。</p> <p>&lt;検討会の開催スケジュールについて&gt;  事務局：前回の検討会で、複数の参加者から当初予定していた検討会開催スケジュールでは検討が難しいとの指摘が出たので、進め方をご相談したい。  当初は、前回基本構想第1章を、今回第2章と第3章の内容を協議し、次回にパブリックコメント案を協議した後、パブリックコメントを実施する予定だったが、10月後半～11月初めにもう1回開催し、パブリックコメント案についてしっかり議論頂きたいと考えている。  参加者：異議なし。</p> <p>&lt;(1)基本構想第1章構成修正案について&gt;  座長：それでは会議次第に基づき会議を進めたい。事務局から説明して欲しい。  事務局：前回、参加者の皆さんから頂いた意見を項目ごとにまとめた。資料1の基本構想第1章構成修正案では反映しきれていないので、今後さらに修正する予定。なお、ご指摘のひとつに「施設のイメージがはっきりしない」とあったので、同規模、近隣の博物館規模比較表を参考にして頂ければと考える。また、八王子ビジョン2022とビジョン八王子の教育の抜粋資料にあるように、八王子ビジョン2022に掲げる表題「市民が誇れる歴史と伝統文化の継承」を踏まえて今回の博物館の計画を進めたい。  座長：第1章構成修正案について、さらにご指摘があるか。  参加者：異議なし。</p> <p>&lt;(2)基本構想第2章構成案および(3)基本構想第3章構成案について&gt;  座長：第2章と第3章構成案について合わせて説明してもらいたい。  事務局より、第2章および第3章構成案の概要を説明。  座長：八王子独自の「協創」という言葉や「回遊」などもキーワードになるかを感じるが、何か意見があれば発言頂きたい。  参加者A：まず、基本理念に違和感を感じる箇所がある。最初に「郷土の発展に貢献する博物館を目指す」とあるが、どう貢献するかの説明</p>
------------------	---

会議の内容

が無いと分かりにくい。また「(1)歴史・文化の魅力を追求する博物館」とあるが、歴史には良い所ばかりでなく、負の遺産や失敗も重要。それが1つも入っていないのは、旧来の郷土のご自慢博物館かと感じた。さらに「(2)郷土理解・郷土愛を醸成する博物館」とあるが、「郷土愛」は古い言葉なので「郷土理解」のみで良いのでは。住んでいる人が歴史意識をいかに高められるかにつながる。

副座長：「郷土愛」は、小中学校の道徳授業で実際に使われている言葉だが、「郷土を愛する心」としてはどうか。柔らかくなるのでは。

座長：「郷土」という言葉をフレキシブルに捉えれば良いのではないか。八王子から他の場所に移っても、住んだ所を郷土と意識できるようにするのは。

参加者C：「郷土理解」という言葉で十分ではないか。わざわざ郷土愛の醸成を博物館が担うのかと感じる。また「(4)八王子の次の100年をつくる博物館を目指す」とあるが、あまりに大きな役割だ。新しい博物館に対する頑張り過ぎる言葉がいくつか見られる。

参加者H：「郷土愛」が短縮し過ぎてどうかと思うので、八王子ビジョンのように「誰もが八王子に愛着や誇りを持てる市民を育てる」などの表現にしては。また博物館が八王子をつくるのではなく、「次の100年をつくっていきける市民（特に子ども）を育てる」などにしてはどうか。

座長：大きくずれている所はないが、これからの博物館として、歴史の負の遺産も見ながら、行政と歩調を合わせつつ博物館の独自性を持たせてはどうか。

事務局：大風呂敷を広げ過ぎたり、分かりにくい表現があったと反省する。もう少し噛み砕いた表現に改めたい。

座長：方向性は良いと思う。今までの郷土資料館は少し謙虚過ぎたと思うので、八王子の歴史・文化の濃さや、これまでの資料館の実績を踏まえ、もっと大きく出ても良いのでは。

参加者G：アクティブラーニングや、体験的な装置、市民が研究に携わるなどで市民が主体的に関わると、新しい郷土資料館に魅力を感じる。この意味は、基本理念中の「市民との協創」という部分に含まれているのかもしれない。施設事例で紹介される府中郷土の森博物館や登呂博物館、平塚市博物館、三重県総合博物館などは理想だと感じた。自分は子どもの頃から、主体的に遊びながら勉強できるサイエンスドームを何度も訪れた。新しい資料館では、この部分をもっと表に出して頂きたい。

座長：まさにその通りと感じる。

参加者I：基本理念が博物館にとって一番大事だと思う。基本理念が4項目あり、基本方針・方向性が7項目あるが、もう少し結びつきを図る方が良いのでは。また、観光という視点が弱いと感じた。八王子の情

会議の内容

報を発信し、ネットワークの軸を担うことも重要。

参加者 A：新しい産業、観光に結びつけたいとあるが、観光を担う部署と連携が取れていないのではないかと。行政の横の連携がうまくいかないと、なかなか実現できないのでは。博物館の学芸員の意識改革も重要。このことを基本構想のどこかに入れてはどうか。

事務局：確かにどう担保するかという指摘はもっともだ。これから基本構想・計画ができたなら、今後どうするかを考えなければいけないので、第2章、3章以外の部分で述べたいと思う。

参加者 H：質問だが、この基本構想では博物館単体を考えるのか、公園全体を考えるのか。

事務局：現在、資料館と公園の検討は、同時並行で進めている。賑わいを創出するカフェなどを資料館に置くか、公園に置くかは今の段階では未定だが、誰でも訪れる施設にすることを目指したい。

参加者 J：管理所管は決まっているのか。

事務局：公園は公園所管が管理し、歴史系博物館は私達が管理すると考える。

座長：博物館が賑わいの主体として打って出た方が良いと考える。前回の検討会で出たように、市民会館のついでに寄るのではなく、主体的に人を集められる博物館になって欲しい。

参加者 A：明治村や川崎民家園、府中郷土の森、江戸東京たてもの園などで民家展示があるが、計画はあるのか。

事務局：現在は未定。今も博物館の屋外に道標などを展示しているが、皆さんが外で遊べる、体験できる場は作っていきたい。

座長：公園は、学校利用でも大事な場となる。

副座長：小中学校のリピートを増やすには体験があるかないかが重要。限られた時間でいかにこの場所が素晴らしいかを体験や映像・音響で伝えることが大事。楽しいと家族とも来るので、アメニティとともに土産も重要になる。買ってさらに深く勉強する。一方、お年寄りや専門家はじっくり見たいので、年齢や目的に応じたゾーンに分けても良いのでは。

事務局：学校では体験できないことが良いのか。

副座長：以前多摩市の教員だったが、郷土の森博物館を訪れると、昔の小学校校舎の教室で生徒と対面し、昔の机を使うなどのタイムスリップができ、きっかけ作りが大事だと思った。ただし子どもばかりに対応するのではなく、広い対象にする必要がある。また、6年生は国会議事堂に行くが、合わせて行く施設のひとつである江戸東京博物館などは外国人が多く、駅からも近いメリットがある。新たな博物館は八王子駅南口から近いが、駅の近い所を公園にするか、博物館にするかなども重要になるだろう。

参加者 D：「協創」という言葉で、市民と協働することが出ているが、博

会議の内容

物館の運営で、市民のニーズを把握するしくみが無いのかな、と感じた。敢えて言えば基本方針・方向性の(5)で協創体制の構築について書かれているが、こうした部分をもう少し詳しく書いてはどうか。

参加者 E：基本理念や基本方針に、旧郷土資料館の事が触れられていないが、どこかに旧資料館の活動を継承すると書いた方が良いのでは。都内でも有数の歴史がある館の長い活動を継承し、発展していくという文言があると良いと感じた。基本理念の(1)や(2)など。また、基本方針の(3)調査・研究活動の強化の表現が曖昧。「これまでの調査研究の実績を活かしながら」などとしてはどうか。

座長：これまでの実績を継承する事に関するご意見だった。では次の議題に移ります。

<(4)類似施設の状況について>

事務局より、今後目指す施設として取り上げた6施設の概要を説明。

座長：紹介された施設や他施設の事例についてご意見はあるか。

参加者 G：大阪の堺市博物館を訪れた際、市民ボランティアが受付や展示解説を熱心に行って下さり、市民の主体性を強く感じた。

事務局：堺市博物館は、市民ボランティアがNPOを作り、ガイドボランティアの連携が強く、堺市全体の観光ガイドも行う。百舌鳥古墳群を世界遺産にするためにも活動が熱心。

参加者 A：「みんなでつくる博物館」としては、山梨県立博物館も有名。県民と意見を戦わせ、県民がよく利用する。「開かれた博物館」というのがとても重要。

参加者 E：高齢者の認知症のケアを行う回想法を取り入れる施設として、松戸市立博物館などが挙げられる。小学生に昔の道具を使ってもらうとともに、高齢者の方に別の視点で見学してもらえるのでは。

参加者 D：最近デイサービスの方がよく訪れ、昔の台所道具などで話題が盛り上がっている。

座長：回想法では富山県の氷見市博物館も先進事例だ。高齢者への対応はどこかで触れたい。

なお、府中市郷土の森博物館が公園内に設置されると紹介されているが、館としては敷地全体を博物館としている。屋外のイベント等との相乗効果で色々な方が来て下さり、潜在的な利用者を発掘できる。エリア全体の博物館の存在意義を高める効果があり、行政内の博物館の位置づけにも直結するので、こうした方向性は重要。

参加者 F：登呂博物館に隣接する登呂遺跡は、最近野外体験がずいぶん減り、体験の形が変わったと感じた。小学生だけでなく大学生でも体験したがるので、体験要素は新たな層も取り込める。

また、イベントその他を断片的にせず、先を見通した継続性や継承性が必要だと感じる。周辺施設で大学生が行って面白かったと声が多い

<p>会議の内容</p>	<p>のは川崎市民ミュージアム。研究対象にしても良いのでは。</p> <p>参加者 H：これまでの議論の一つに継承性があるが、もう一つ、協働で変化していくことも重要。それに対応できるように、職員やボランティアの方が工夫できる、リニューアルできる余地が必要。</p> <p>参加者 D：ここでは自然を扱わないのか。</p> <p>事務局：八王子の歴史や風土の元となっている自然も、何らかの形で紹介したい。</p> <p>参加者 C：公園があるので、桑の木や漆、紙を作る椿などが見られるコーナーが公園の一角にあると良いのでは。</p> <p>座長：歴史分野でも自然環境があるので、検討して欲しい。</p> <p>&lt;(5)パブリックコメント案の作成方針について&gt;</p> <p>事務局：市が行ったパブリックコメントの内容を確認頂きたいと考え、八王子医療刑務所移転後用地活用計画の事例をお出しする。具体的にA4版8ページの冊子を閲覧してもらい、さらに素案をA3版1枚にまとめたものを持ち帰って頂く形式。市民センターなどに置き、市内在住・在勤の方に広くご意見を頂いた。今回もこの程度の内容で大まかな方針を示し、市民のご意見を反映していきたいと考えている。</p> <p>座長：前回は、ご意見は出たのか。</p> <p>事務局：100件以上のご意見を頂いた。市の回答も合わせて公開している。</p> <p>副座長：パブコメに出す地図とともに、土地の高低差が分かる図も入れてはどうか。南方面に登って行くことが分かるようにして欲しい。</p> <p>事務局：了解。次回の検討会でパブコメ案をお出しする予定。</p> <p>&lt;(6)その他&gt;</p> <p>事務局：次回の第3回検討会は、10月7日(金)18:30~20:30にクリエイトホール11階の第7学習室で開催する予定。今回頂いたご意見の反映と確認を行う予定。</p> <p>また、施設見学会は、9月6日(火)13:30~16:30もしくは9月15日(木)13:30~16:30に開催する。JR西八王子駅南口改札口に集合し、車で案内する。帰路、建設予定地を経由する予定。</p> <p>さらに、第4回検討会を10月後半から11月初めに開催する予定だが、日程について後日連絡させて頂く。</p> <p>座長：これにて第2回検討会を閉会する。ありがとうございました。</p>
--------------	--